

平成11年度積算資料説明会開催される

積算委員会

去る、平成11年5月13、14日の両日、全地連の矢島専務理事を講師に迎え福島・宮城両県で平成10年度版全国標準積算資料の説明会が開催されました。

福島会場は、130名（内発注機関関係者101名）・宮城会場は、170名（内発注機関関係者133名）の出席を頂き座席が不足するのではないかと心配するほどの盛況でした。今回は、主に土質・地質調査編の説明でしたが初参加の方も多く熱心に聞き入っておりました。

宮城会場では、アンケートも集約しました。アンケート結果を見ますと開催時期や使用積算資料

の種類・使用頻度など概ね良い結果であったと思われました。

中には、もっと精度の高い地表踏査（1/200～1/250程度）や軟弱地盤の盛土に掛かる動態観測計器の設置等の歩掛かりを入れて欲しいなどの積算資料その物に対する要望のほか、事業目的に即した調査方法の詳細フローの記載要望や特定事業の調査解析方法についての説明会をして欲しいなど技術的な意見も有りました。

これについては、技術委員会とも調整し要望に応じて行きたいと思います。



福島会場写真



宮城会場写真